

ななさと

学校の教育目標： 心豊かで たくましい 七郷の子

令和6年度

七郷小学校 学校だより

学校の姿アンケート号

スマート連絡帳を利用した「学校の姿アンケート」にご回答いただきありがとうございました。
回答率85.3%と、多くの保護者の皆様にご回答いただき、ありがとうございました。
保護者の皆様へ下記のように評価結果をお知らせいたします。

期間：12月6日（金）～19日（木） 回答率：85.3%（471名）

観点 A：あてはまる B：ややあてはまる C：あまりあてはまらない
D：あてはまらない E：よく分からない

※「昨年との比較」は、『A：あてはまる B：ややあてはまる』の回答を合計した数値を比較した結果を示しています。

「→」：±3%未満の変化 「↗」「↘」：±3%以上の変動

回答の割合は、小数第一位を四捨五入して表示しています。

項目	A	B	C	D	E	昨年との比較
① 子どもは毎日楽しく学校に通っている。	46%	42%	9%	2%	1%	→
② 子どもは授業が楽しく、分かりやすいと言っている。	25%	48%	14%	4%	9%	→
③ 子どもは元気よく明るい挨拶をしている。	33%	39%	17%	5%	6%	→
④ 子どもは困ったときに相談できる教員がいると思っている。	46%	33%	8%	4%	9%	→
⑤ 子ども一人一人を認め励ます指導が感じられる。	41%	37%	6%	2%	14%	↗
⑥ いじめのない学校づくりに取り組んでいることが感じられる。	37%	44%	4%	1%	14%	↗
⑦ 子どもが活動しやすいように環境が整備されている。	35%	46%	3%	0%	16%	→
⑧ 学校の教育活動や子どもの様子を家庭への連絡や通信、ホームページ等でよく知ることができる。	38%	45%	9%	1%	7%	→
⑨ 教材費や積立金等の会計処理が適正に行われ、会計報告等で保護者に説明されている。	63%	25%	1%	0%	11%	→
⑩ 地域の人材や施設を生かした教育活動が行われている。	37%	43%	4%	1%	15%	→
⑪ 保護者や地域の意見を取り入れようとしていると感じられる。	28%	41%	6%	1%	24%	↘
⑫ 子どもは英語の授業（英語の活動）が楽しく、分かりやすいと言っている。	28%	37%	15%	4%	16%	→

<自由記入の内容> ※一部抜粋

(学習関係について)

○授業

- ・タブレット端末の活用について、特に低学年までは調べ学習だけに使うなど、学校で管理してもらえるとありがたいです。ここタンなどタブレット端末活用のよい面もありますが、低学年の毎日の登下校の持ち帰りの負担、視力低下、脳への影響などもあると思います。
- ・算数の授業でタブレット端末を利用して能力に合わせて各自が学習を進めていけるのはすごくいいと思うのですが、問題を解いて提出するだけで、答え合わせができていないままになっている時がありました。答えを配って本人が答え合わせをするという方法でもいいので、最後まで確実にやり遂げさせてほしいです。

○家庭学習

- ・宿題が少なくなったと思います。親が「自主学習しなさい」と言っても聞かないので、「スタサプの今日の授業のところ」など、先生の負担がない簡単なもので構わないので、もう少し宿題を出して欲しいと思います。
- ・連絡帳を復活させて欲しいです。帰宅後に「明日の予定を確認する」と言った後にタブレット端末で遊び始めてしまい困っています。

⇒タブレット端末の持ち帰りについては、急な学級閉鎖等でもすぐにオンライン授業を行うことができるよう、毎日持ち帰っています。また、スタサプ等のWebアプリを利用した家庭学習に活用しています。タブレット端末を使うときの健康面の注意点については、本人の習慣として身に付けられるよう学校でも指導しますが、ご家庭でも気にかけていただくと効果的です。ご協力よろしくお願いします。

⇒授業内でのタブレット端末の活用については、効果的な活用方法等について、全職員で研修、研究を今後も進めていきます。また、「デジタル・シティズンシップ教育」としてタブレット端末の責任ある利活用について外部講師を招いた講座を実施する等、子ども達を対象とした学びの場を計画的に位置付けています。今後もよりよいタブレット端末の利活用について子ども達とともに考えてまいります。なお、タブレット端末のご家庭での使用については、「スクリーンタイムの設定」で使用時間を制限したり、夜間は保護者の方が預かっていたりする等、各家庭でルールを決めていただくとよいと思います。設定の仕方が分からない場合は、学校までご相談ください。

⇒学校では「家庭学習の手引き」に基づき、以下に示すようなめあてをもって家庭学習に取り組むよう子ども達に働きかけています。

低学年：学習する習慣を付けよう

中学年：すすんで学習に取り組もう

高学年：計画を立てて学習を進めよう

家庭学習は、学習効果の向上と、学びに向かう姿勢を育みます。一律の課題とともに、学年に応じた学習内容を例示することで、児童一人一人が自分のためになる学習に取り組むことができることを大切にしています。ご家庭でも認め、励ましをよろしくお願いいたします。

(登下校について)

○登下校の様子

- ・朝の挨拶ができないお子さんが昔より多い印象があります。班長をやっている子は比較的挨拶してくれますが、それ以外の子はこちらが声を掛けても無反応な時があります。高学年の子は恥ずかしさもあると思いますし、朝は眠いかもしれませんが、以前の七郷小学校の子より挨拶できなくなっていて非常に残念に思います。高学年の子が出来たら低学年の子も真似をしたいと思います。
- ・上級生の子が石を投げたり、物を振り回したり、用水路で遊んだりするなど危ないことをしている子がいます。下級生の子がまねするのでお手本になるようなことをしてくれるといいです。また、上級生の子が下の子に対して、怖がるような言葉遣いをしている子を見たこともあります。もう少し下級生に優しく思いやりのある行動をしてくれるといいと思います。
- ・通学班で、下級生が自分勝手に行動したり、何度注意しても話を聞いてくれなかったりして困っています。事故につながるといけなので、学校側からも厳重に注意していただけるとありがたいです。
- ・登下校時に、広がって歩いているのをよく見ます。狭い道路で車が後ろから来ていても一列にならず広がったままで危ないので学校で指導する機会があるといいです。
- ・通学路を無視している子をよく見かけます。ピンクコースの子がコスモスさん側の道を歩いたり赤コースの子がピンクコースを歩いたりしています。子ども同士で注意をしている様ですが「お母さんにいいって言われている。」とか「関係ないじゃん。」と聞く耳を持たない様です。学校に報告して先生から注意してもらっても、その日も変わる事なく通学路の無視は続いています。「一本道で早い。」「友達と帰りたい。」という気持ちは分かりますが、通学路の意味と大切さについてご指導をお願いします。
- ・低学年くらいの子が夕方に子どもだけで自転車に乗っている姿をよく見かけます。最近では17時頃、もう暗くなってきている時間帯で見かけることがあります。特に低学年の子の自転車にはライトも付いていない場合があり、ブロック塀の間などから急に飛び出すなど、危険な場面を何度も見えています。暗くなり始める時間にはライトを点灯することや、仕方なく自転車に子どもだけで乗る事情があるなら反射タスキ等の対策をしっかりするよう子ども達だけでなく保護者にも周知していただけたらと思っています。
- ・他校ですが、横断歩道で待っている時に「ありがとうございます。」と頭を下げて早く渡るといふ姿をいろんな所で見かけ、すごいなと思いました。反面、七郷小の子は、車を待たせていてもダラダラと歩いて渡ったり、車の方に対しても、旗当番の方に対しても挨拶が出来ていなかったりすることの方が多いい気がします。そこが出来るといふようになりますといいと思います。

○通学班

- ・集団登校の見直しをした方がよいと思います。登校班が全く機能していないため、いつそのことと自由登校でいいのではないのでしょうか。
- ・登校班は必要なのでしょう。トラブルも多く、保護者による送迎の子も多いように思います。入学時や学期始めなど、ある時期だけの登校班でもいいのではないのでしょうか。皆さんのご意見を聞いてみたいです。
- ・班長としての役割を果たさない上級生に振り回される下級生の意見は聞き流し、上級生への指導はせず、それなのに登校班を続ける意味を納得いく形でしっかり説明して欲しいと思っています。下校時の不審者対策や交通事故対策だけが、学校のすべきことだと思わないで欲しいです。登校に対し多様性を認めるのであれば、登校班の存在自体を今一度考え直すべきではないのでしょうか。

- ・登校班で登校する児童が2、3家庭しかなく、かつ、班長が来ない班もあるようです。さらに、登校班で登校する子たちは通学路を通って行きますが、登校班とは別で行く子は違う道から行くのを目にします。新一年生の入学にあたり、兄弟がいない子にとっては、このバラバラの状況に親も含めて不安になるかと思います。通学については、家庭の裁量によるかと思いますが、ある程度の規律的ものは必要だと思います。

○旗当番

- ・朝の旗当番で、自分の子どもが通らない場所に立っているにも関わらず、自分の子どもが通る場所に当番の人が来ないので、結局2箇所の旗当番をやっていることになっています。我が子のためなので嫌ではないですが、素直に納得は出来かねます。
- ・旗当番が子ども会から学校管理になった頃から、当番に立つ保護者の数が減り、危険になったと思います。これについて相談をしましたが、何の対策もないまま現在に至っています。

⇒通学班による登校、通学路を利用した登下校については、約束を守って安全に登下校ができることを目的としています。交通安全や、登下校の約束を守ることは学校でも指導していきます。ご家庭でも安全に、約束を守って登下校することの大切さについてお話してください。

⇒学校外での挨拶の音が小さくなっていることは、学校でも課題としています。今年度も生活委員の子ども達を中心となって、学校の自慢の一つでもある「あいさつ」への意識を高めていこうといろいろな活動に取り組んでいます。今後も指導を継続していきます。旗当番のとき等、引き続きお声掛けをお願いします。

(学校行事について)

○学校行事

- ・授業参観の時に撮影している保護者さんが気になります。ルールを周知して欲しいです。
- ・授業参観後に「〇〇研修」があっても、子どもが帰宅すると思うと、参加したくても参加できないです。子どもが学校にいる時間帯に開催して欲しいと思います。また、授業参観を全校一斉に開かれると、兄弟それぞれを見に行きたくても、現状では1人をじっくり見てあげられないです。しっかり見て褒めてあげたいので、時間差、曜日差、1日フリー参観などゆっくり見られるようにして欲しいと思います。
- ・運動会ですが、一番前にトラックをかこみ、学年優先席を作っていただけるとありがたいです。自分の子の学年ごとに親が競技の際入れ替わり、前で観られると朝早くから行かなくてもいいし、たくさんの方が自分の子を近くで観られると思います。検討よろしく願いいたします。
- ・運動会について、6年生は最後の運動会なので、1種目でも他学年より増やし、よい思い出を作りあげるのも良いのかなあとと思います。

⇒学校行事、授業参観及び懇談会等の在り方を工夫することで、保護者と学校、地域の連携をより充実させていきたいと考えています。また、PTA活動をさらに充実させることで、保護者と学校、地域が一丸となり「みんなで七郷の子どもを育てていく」体制を整えていきたいと考えています。

⇒行事につきましては、学年の発達段階や実態を踏まえて、子ども達にとってより適切な内容となるよう検討をまいります。

⇒各内容について今回いただいたご意見を参考にさせていただきます。ご意見ありがとうございます。

(温かいお言葉、ありがとうございます)

- ・学校に伺う事があり、対応を担当以外の先生がしてくださった時に、普段の子どもの学校生活を話してくださり、個人懇談以外でも話していただきありがたいと感謝しています。
- ・多くの子がいる集団生活の中でどうしても困ったことがすぐに先生に言えない場合もあるのですが、その際にお友達にフォローしてもらったり、先生に別のタイミングにてフォローして頂いたりして学校生活では様々な場面で皆さんに助けられているかと思います。ありがとうございます。
- ・去年担任だった先生が、廊下ですれ違ったりすると、話し掛けてくれたり、気に掛けてくださったりしているようで、感謝しています。
- ・担任の先生が休み時間も全力で子ども達と遊んでくださることに感謝です。夏休み中も「先生に早く会いたいな」と学校が始まるのを楽しみにしていましたし、最近は鬼ごっこで先生に追いつけなくて悔しいという話をよく聞きます。お友達ももちろんですが、先生が大好きでまた明日も行きたい学校になっていると思います。いつもありがとうございます。
- ・放課後、グラウンド開放していただき、とてもありがたいです。外遊びをもっとさせたいです。

なお、自由記入の内容につきましては、特定の児童や職員、学級に対しての内容は記載しておりませんので、ご理解願います。

今回頂戴したご意見につきましては、学校運営協議会（令和7年2月1日開催）でも検討させていただきました。今後も、子ども達が一層成長できるよう、職員一同、保護者や地域の皆様と協力しながら教育を進めてまいります。引き続きご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。